



記 者 発 表 資 料

令和 4 年度 下館河川事務所 事業概要

下館河川事務所では、「平成27年9月関東・東北豪雨」により特に大きな被害を受けた鬼怒川下流域において、ハード・ソフト対策が一体となった緊急的・集中的な治水対策「鬼怒川緊急対策プロジェクト」を推進し令和3年9月15日にハード対策が完了しました。

令和4年度は、引き続き、気候変動により頻発・激甚化する水害・土砂災害等に対する安全度の向上を図るため、これまでの河川管理者等による対策だけでなく、流域のあらゆる関係者の協働による、ハード・ソフト一体の水災害対策「流域治水」を推進するため、鬼怒川・小貝川において、以下の事業を推進します。

事 業 内 容

1. 洪水氾濫を未然に防ぐための取り組み

- 鬼怒川支川田川の水門整備の実施
- 鬼怒川の樋管改築・堤防整備の実施
- 鬼怒川上流部の河岸侵食・洗掘対策の実施
- 小貝川の樋管改築・堤防整備の実施

2. 持続的な安全性の確保のための取り組み

- 鬼怒川・小貝川の維持管理

3. 地域に元気を届けるための取り組み

- 鬼怒川・小貝川の水辺整備の実施

下館河川事務所の取り組み状況は、ホームページでご覧いただけます。

(<https://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/>)

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会
茨城県政記者クラブ 栃木県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 下館河川事務所

	おかど	まさとし	
副 所 長	岡戸	昌利	(代表：0296-25-2161)
	むらやま	はじめ	
工務課長	村山	啓	(直通：0296-25-2167)

令和4年度は、以下の事業を行います。

1. 洪水氾濫を未然に防ぐための取り組み

【鬼怒川】

■田川合流点の水門整備を引き続き行います（P4）

- ・鬼怒川の水位上昇時の支川田川への流入を防止するため、久保田地先（結城市）において、水門整備を行います。

■樋管改築を引き続き行います（P5）

- ・二本紀地先（下妻市）において、老朽化した樋管の改築を行います。

■上流部において河岸の侵食・洗掘対策を行います（P6）

- ・下籠谷地先（真岡市）において、低水護岸の整備を行います。

【小貝川】

■樋管改築を行います（P7）

- ・新川地先（取手市）において、老朽化した樋管の改築を行います。

■樋管撤去を行います（P8）

- ・鬼長地先（つくばみらい市）において、老朽化した樋管の撤去を行います。

■高さや幅が足りない堤防の整備を行います（P9～P10）

- ・中内地先（取手市）外6箇所において、高さや幅が足りない堤防の築堤等を行います。

2. 持続的な安全性の確保のための取り組み

【鬼怒川・小貝川】

■堤防除草や河川管理施設の点検・整備等を行います（P11）

- ・堤防や護岸の点検・補修、堤防除草、水門ゲート・排水ポンプ等の定期的な点検・整備を行います。

3. 地域に元気を届けるための取り組み

【鬼怒川・小貝川】

■堤防整備にあわせてリバースポット等の整備を行います（P12）

- ・リバースポットの整備、管理用通路をサイクリングロードとして活用するための整備等を行います。

令和4年度の事業費

下館河川事務所における令和4年度の事業費は鬼怒川約26億円、小貝川約25億円、全体で約51億円となっています。

〔百万円〕

予算科目	令和4年度	令和3年度	対前年度倍率
河川改修費	3,301	2,744	1.20
鬼怒川	1,736	1,700	1.02
小貝川	1,565	1,044	1.50
河川維持修繕費	1,764	1,672	1.06
鬼怒川	845	781	1.08
小貝川	919	890	1.03
河川工作物関連応急対策事業費	70	40	－
鬼怒川	40	40	－
小貝川	30	－	－
総合水系環境整備事業費	22	322	0.07
鬼怒川	10	288	0.03
小貝川	12	34	0.35
事業費 計	5,157	4,778	1.08
鬼怒川	2,631	2,809	0.94
小貝川	2,526	1,968	1.28

* 上記の他、工事諸費等があります。

* 端数処理の関係で合計と一致しないことがあります。

鬼怒川

きぬがわ

しせんたがわごうりゅうてん

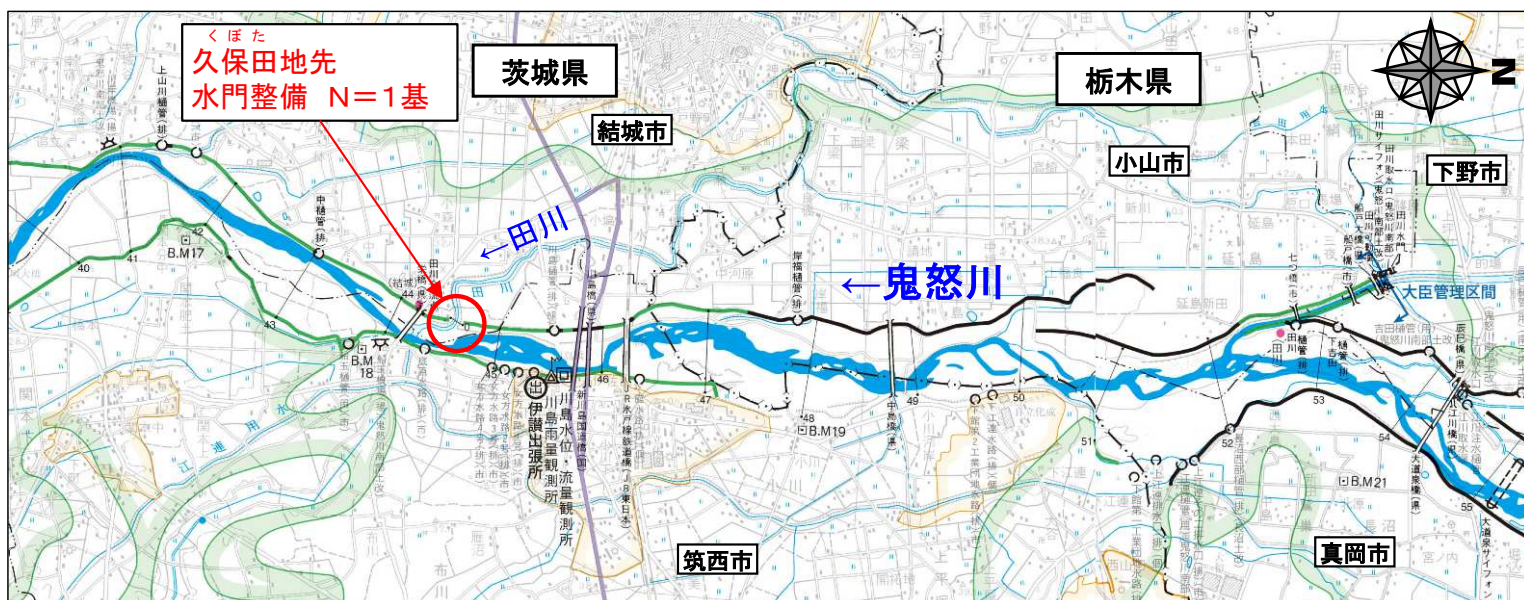
すいもんせいび

茨城県による田川の堤防整備とあわせて、田川合流点に水門を整備し、鬼怒川の水位上昇時における洪水安全度の向上を図ります。

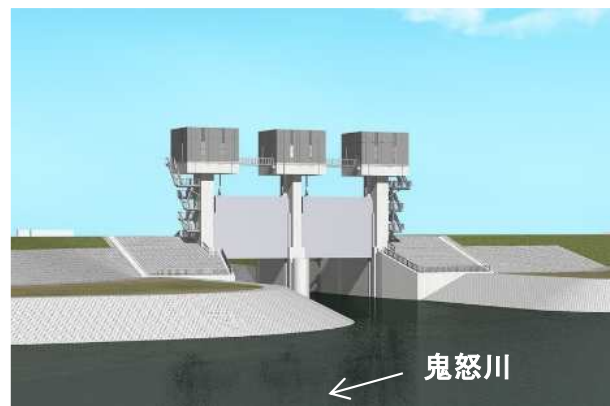


くほた

○茨城県結城市久保田地区において引き続き水門整備を行います。



平成27年9月関東・東北豪雨における田川流域の
浸水状況 (H27.9.10 16時撮影)



水門の整備イメージ

○水門の整備により、鬼怒川の水位が上昇した場合、田川への逆流防止が図られます。

きぬがわ ひかんかいちく 鬼怒川 樋管改築

事業の概要

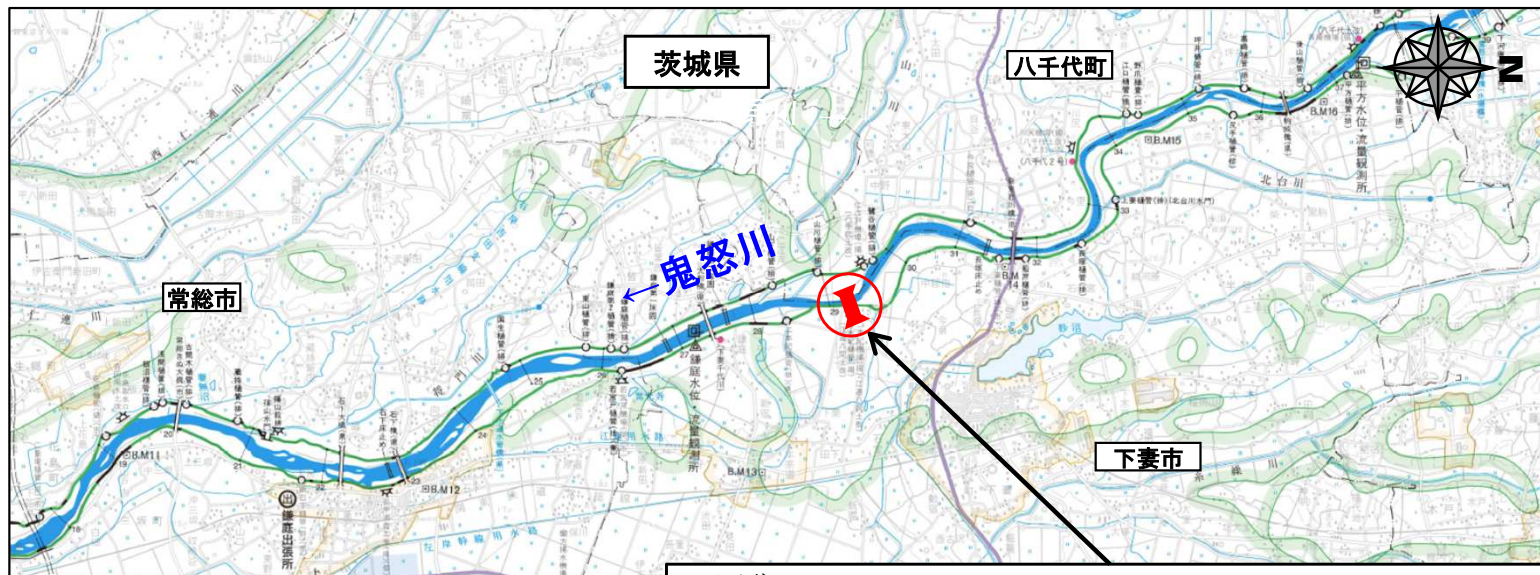
鬼怒川では河川整備を着実に実施するために、安心・安全を確保するための整備メニューを位置付けた「鬼怒川河川整備計画」を平成28年2月に策定しました。

引き続き、同計画に基づき、堤防の高さや幅が不足している区間の整備と同区間にある老朽化した樋管の改築を行います。

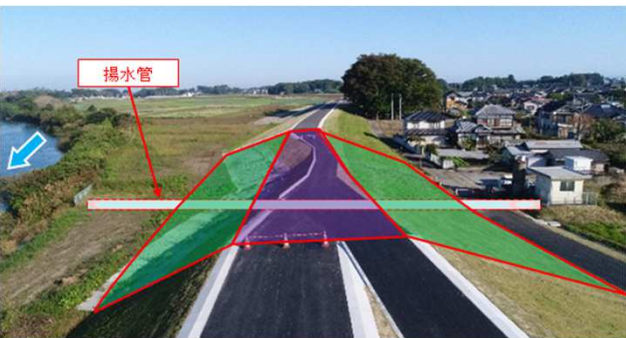


令和4年度予定

にほんぎ
○茨城県下妻市二本紀地区において引き続き二本紀揚水樋管改築を行います。



施工イメージ



にほんぎ 【二本紀地区】



事業の効果

○堤防整備により、洪水をより安全に流すことが可能となり、浸水被害の防止が図られます。

きぬがわ
鬼怒川

じょうりゅうぶかがんしんしょく せんくつたいさく
上流部河岸侵食・洗掘対策

事業の概要

鬼怒川上流部は関東屈指の急流河川で、令和元年東日本台風（台風第19号）においては河岸洗掘や護岸崩壊など、8箇所で被災を受けました。

このような洪水時における河岸の侵食・洗掘の防止を目的として低水護岸を整備し、堤防が決壊するリスクの軽減を図ります。

■令和元年東日本台風による被災状況



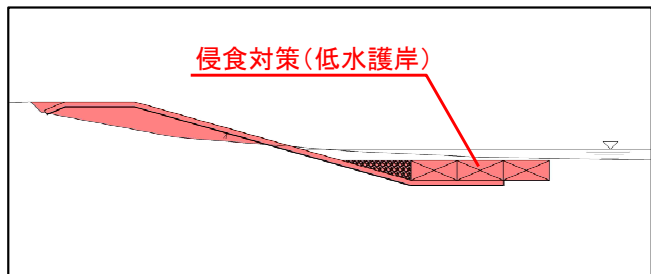
令和4年度予定

しもこもりや
○栃木県真岡市下籠谷地区において侵食対策(低水護岸)を整備します。



施工イメージ

侵食対策(低水護岸)



しもこもりや
【下籠谷地区】

下籠谷地先
侵食対策(低水護岸)
L=50m



事業の効果

○低水護岸の整備により、洪水時の河岸の侵食・洗掘の防止が図られます。

小貝川

こかいがわ
小貝川

ひ かん か い ち く
樋管改築

事業の概要

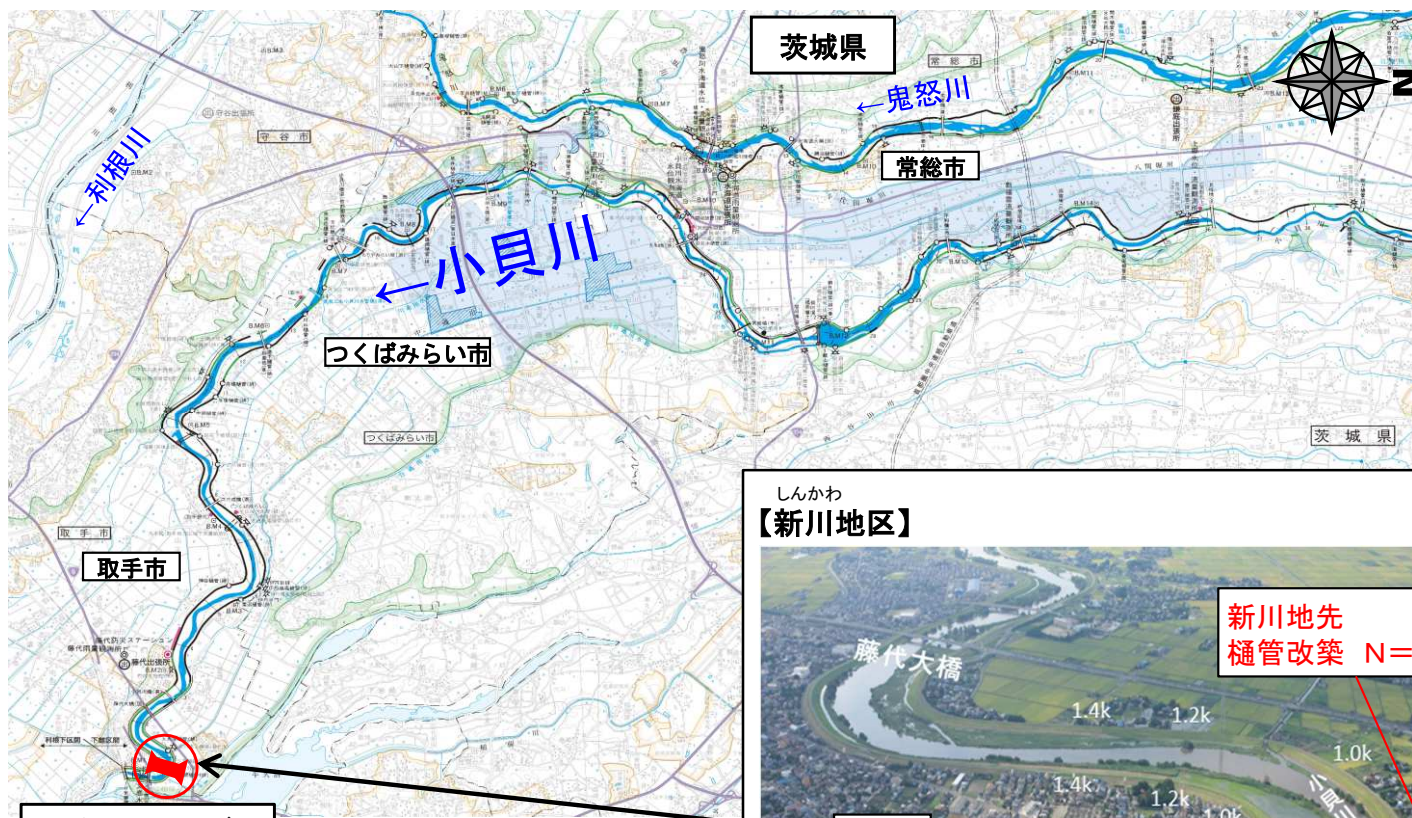
小貝川下流部に位置する古八間排水樋管は老朽化が進んでおり、樋管部の堤防も必要な高さと幅を要しておらず、洪水時の流下能力が不足しています。

このため、樋管の改築を行うとともに、樋管部の堤防の嵩上げ及び
 拡幅も併せて実施し、治水安全度の向上を図ります。

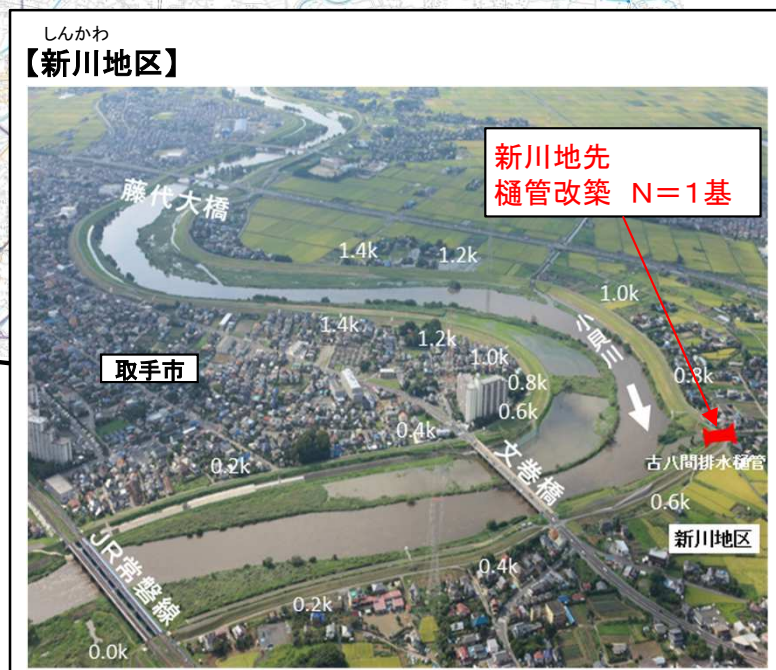
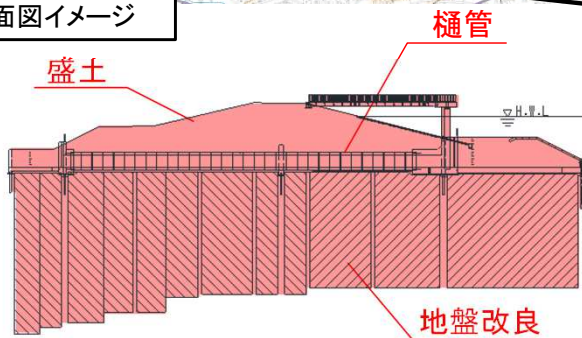


令和4年度予定

○茨城県取手市新川地区^{しんかわ}において古八間排水樋管改築を行います。



断面図イメージ



事業の効果

○樋管改築により、洪水をより安全に流すことが可能となり、浸水被害の防止が図られます。 7/12

河川改修

小貝川

こかいがわ ひかんでつきよ
小貝川 樋管撤去

事業の概要

小貝川では河川整備を着実に実施するために、安心・安全を確保するための整備メニューを位置付けた「小貝川河川整備計画」を令和2年3月に策定しました。

引き続き、同計画に基づき、堤防の高さや幅が不足している区間の整備と老朽化した樋管の撤去を行います。

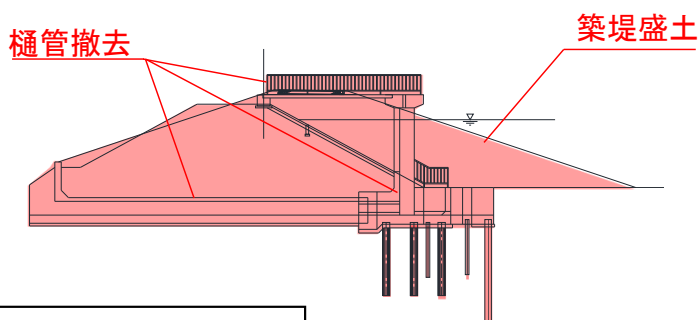


令和4年度予定

○茨城県つくばみらい市鬼長地区において道畑樋管撤去と堤防の嵩上げを行います。

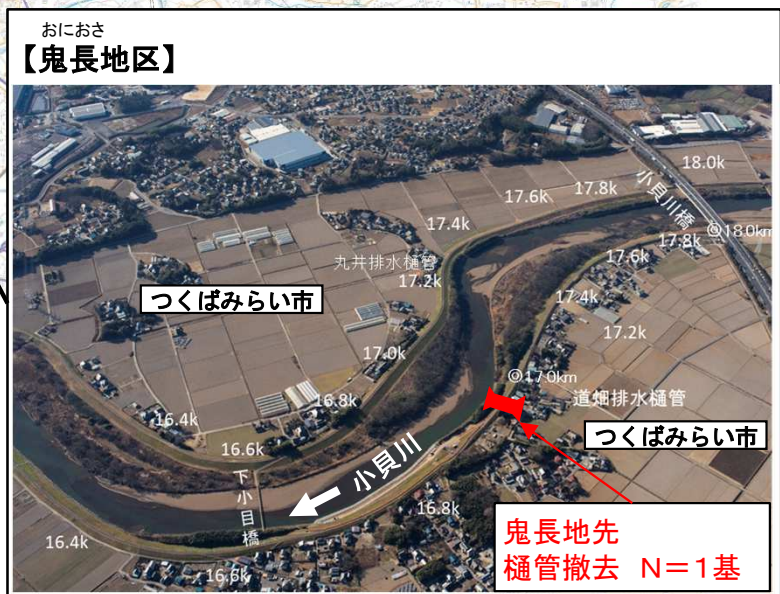


断面図イメージ



事業の効果

○樋管撤去により、洪水をより安全に流すことが可能となり、浸水被害の防止が図られます。 8/12



こかいがわ ていぼうせいび 小貝川 堤防整備

事業の概要

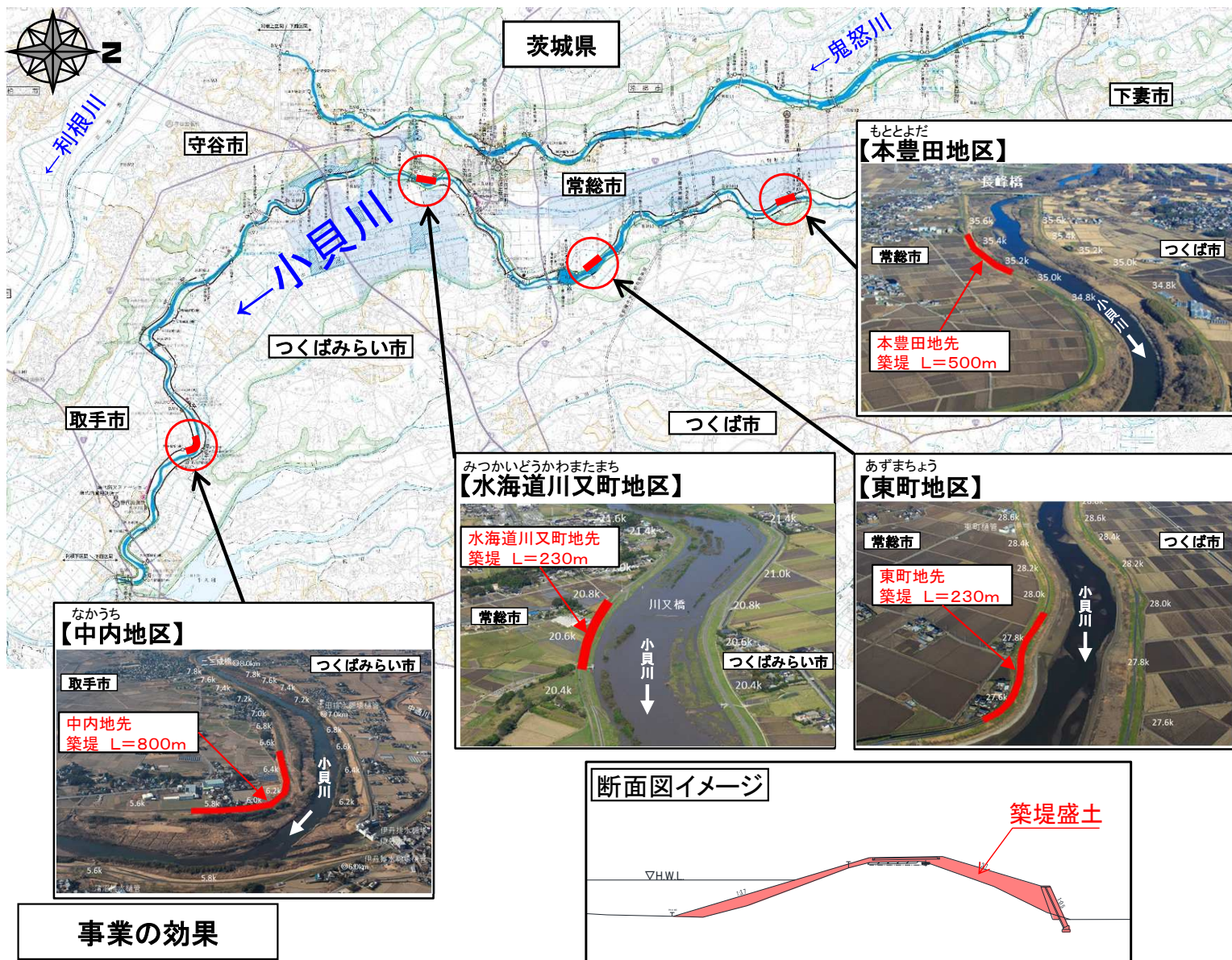
小貝川では河川整備を着実に実施するために、安心・安全を確保するための整備メニューを位置付けた「小貝川河川整備計画」を令和2年3月に策定しました。

引き続き、同計画に基づき、堤防の高さや幅が不足している区間の堤防整備を行います。



令和4年度予定

○茨城県取手市中内地区、常総市水海道川又町地区、東町地区、本豊田地区において、高さや幅が足りない堤防の整備を行います。



事業の効果

○堤防整備により、洪水をより安全に流すことが可能となり、浸水被害の防止が図られます。

河川改修

小貝川

こかいがわ ていぼうせいび
小貝川 堤防整備

事業の概要

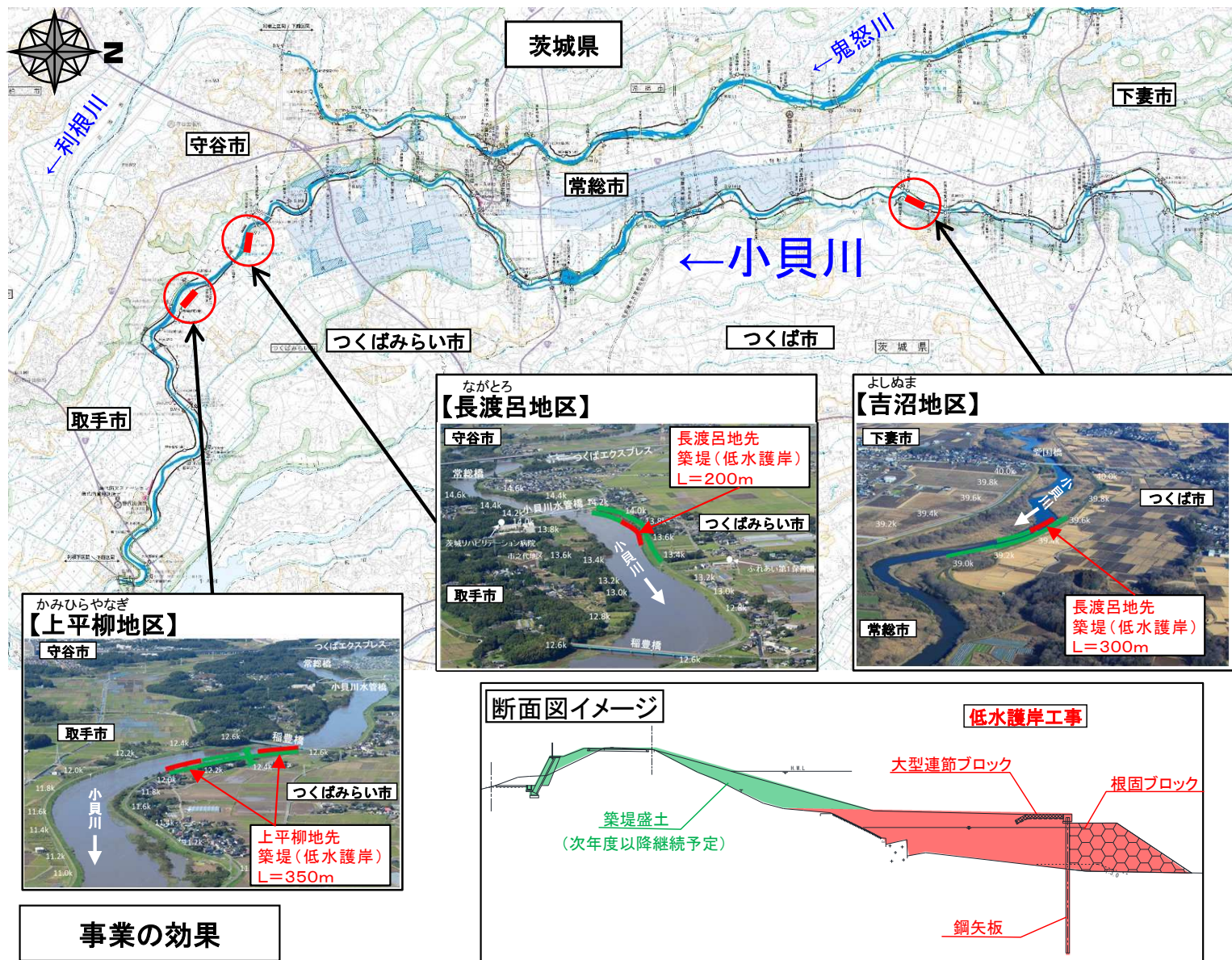
小貝川では河川整備を着実に実施するために、安心・安全を確保するための整備メニューを位置付けた「小貝川河川整備計画」を令和2年3月に策定しました。

引き続き、同計画に基づき、堤防の高さや幅が不足している区間の堤防の整備に伴う低水護岸を行います。



令和4年度予定

○茨城県つくばみらい市上平柳地区、^{かみひらやなぎ}長渡呂地区、^{ながとろ}つくば市吉沼地区において、高さや幅が足りない堤防の整備に伴う低水護岸を行います。



事業の効果

○堤防整備により、洪水をより安全に流すことが可能となり、浸水被害の防止が図られます。10/12

鬼怒川・小貝川の維持管理

事業の概要

- ・堤防の変状を早期に見つけるため、年3回の堤防除草を実施します。
- ・堤防除草のコスト縮減に向けて、除草機械の遠隔化、大型化、河川協力団体との連携を図っています。
- ・堤防の健全度を確保するため、職員が自ら堤防点検を実施します。
- ・洪水時に河川管理施設(水門等ゲート設備・ポンプ設備等)が確実に稼働できるように定期的な点検・整備を実施します。
- ・河川巡視を日常的に実施し、河川管理施設の変状や水質事故・不法行為の早期発見に努めています。
- ・※DX推進の取組として、3次元管内図構築を行うほか、3D工事完成データを活用した除草工事出来形管理の省力化等の検討を進めます。

《 堤 防 の 管 理 》



年3回の堤防除草
異常の有無確認が容易となり、
災害を未然に防ぐことが可能



職員が自ら堤防点検
点検結果の評価に基づく
必要な修繕を実施

《 定期的な点検・整備 》



ゲート点検
洪水時にゲートが確実に
稼働することを確認します

《 河 川 巡 視 》



河川管理施設の変状や水質
事故、不法行為の有無を日々
監視します



堤防へのゴミの不法投棄事例

ゴミの不法投棄の削減のため、
注意喚起・啓発を実施します



除草工事の出来形管理として
従来のメジャーでの実測から
ドローン計測へ移行すること
で省力化が可能(試行中)

※DX(デジタルトランスフォーメーション)

デジタル技術の活用により、人々の生活をより良い方向へ導く取り組み。

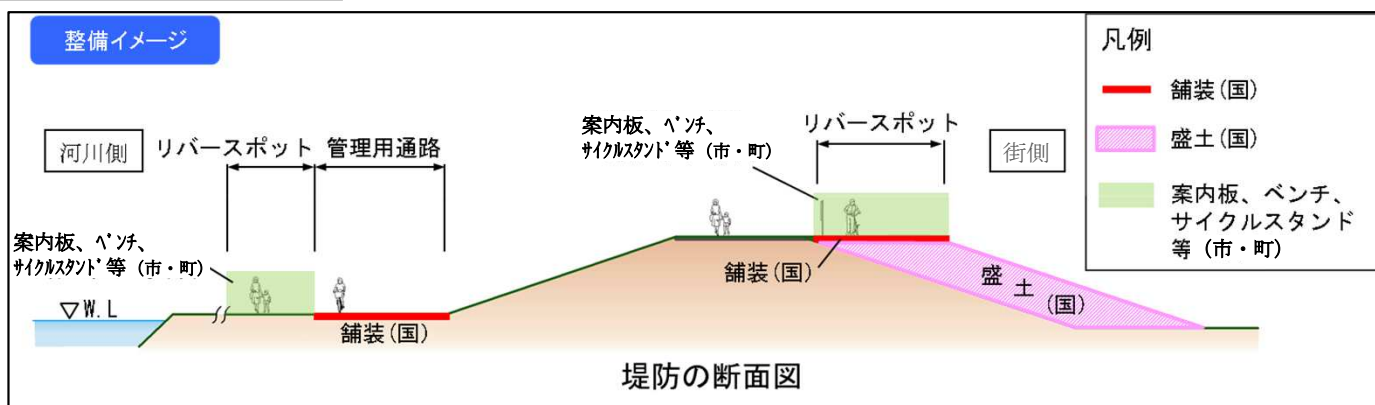
鬼怒川・小貝川

鬼怒川・小貝川の水辺整備

鬼怒川・小貝川における良好な景観や安全な水辺へのアクセス等を有する拠点を「リバースポット」として位置づけ、河川の管理用通路や鬼怒川の改修と併せて整備する工事用道路等をサイクリングロードとして活用する「かわまちづくり計画」を進めています。

○鬼怒川では、結城市、下妻市、常総市、守谷市、筑西市、つくばみらい市、八千代町の7市町において、管理用通路整備及びリバースポットの基盤整備として側帯等整備を行います。

○小貝川では、リバースポットの基盤整備として側帯等整備を行います。



○河川空間とまち空間が融合した良好な空間が形成され、地域の活性化が図られます。